

産業廃棄物処理計画書

令和 5 年 6 月 21 日

福岡県知事 殿

提出者

住所 福岡県田川郡香春町
大字香春812

氏名 ジャパンキャストリング株式会社
代表取締役 福田 剛士

電話番号 0947-32-3307

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	ジャパンキャストリング株式会社 香春工場
事業場の所在地	福岡県田川郡香春町大字香春812
計画期間	令和5年4月1日 から 令和6年3月31日まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

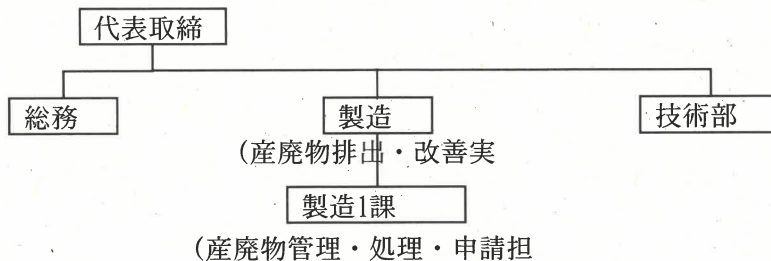
① 事業の種類	金属工作機械用・金属加工機械用部分品・付属品製造業【2663】
② 事業の規模	資本金 10,000万円
③ 従業員数	総数155人 (社員:94人・その他:61人)

④産業廃棄物の一連の処理の工程

発生源	産廃物	委託処分
鋳物製造工程	鋳さい・木屑他	再生処理・中間処理・最終処分

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度（令和 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	鉍さい	木くず
	排出量	2,034 t	52 t
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類
	排出量	22 t	8 t
	産業廃棄物の種類	ガラスくず等	廃油
	排出量	13 t	0 t
	産業廃棄物の種類	金属くず	
	排出量	80 t	t
	産業廃棄物の種類		t
排出量	t	t	
（これまでに実施した取組） 1) 鉍さい…砂再生装置の調整によるダスト排出量適正化、ダスト回収・搬出機会の適正化による水分含有量の削減 2) 金属屑…選別・加工による溶解材料としての再生利用、再生販売業者への有償売却			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	鉍さい	木くず
	排出量	2,000 t	100 t
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類
	排出量	30 t	9 t
	産業廃棄物の種類	ガラスくず等	廃油
	排出量	10 t	1 t
	産業廃棄物の種類	金属くず	
	排出量	70 t	t
	産業廃棄物の種類		t
排出量	t	t	
（今後実施する予定の取組） 1) 鉍さい…砂再生設備更新による回収効率向上（ダスト排出削減）、鑄物砂変更によるダスト排出の削減 2) 木くず…パレット等木製備品の管理強化・繰返し活用による排出量抑制、木型廃却量の適正化 3) 金属屑…発生屑の管理強化、再材料化の促進			
産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	（分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 鉍さい・廃油・廃プラスチック類・ガラス、コンクリート、陶磁器くず がれき類・金属くず・木屑・その他化学物質		
②計画	（今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 現状継続（仕分けの徹底化推進）		

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（令和 4年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	鉋さい	木くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	ガラスくず等	廃油
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	金属くず	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	11 t	t
	産業廃棄物の種類		
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	
産業廃棄物の種類			
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	
(これまでに実施した取組)			
1) 金属屑…従来有償売却していた金属屑を選別し、溶解材料として再利用した			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	鉋さい	木くず
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	ガラスくず等	廃油
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	金属くず	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	20 t	t
	産業廃棄物の種類		
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	
産業廃棄物の種類			
自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t	
(今後実施する予定の取組)			
2) 金属屑…選別強化、一部加工を加えることにより、溶解材料への再利用率向上を図る			

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

【前年度（令和 4 年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類	鋳さい	木くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	ガラスくず等	廃油
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	金属くず	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	0 t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	
(これまでに実施した取組) 無し			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	鋳さい	木くず
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	ガラスくず等	廃油
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	金属くず	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t	
自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t	
(今後実施する予定の取組) 無し			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

【前年度（ 4年度）実績】			
①現状	産業廃棄物の種類	鉱さい	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	ガラスくず等	廃油
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	金属くず	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	0 t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組) 無し			
【目標】			
②計画	産業廃棄物の種類	鉱さい	木くず
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	ガラスくず等	廃油
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類	金属くず	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組) 無し			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 1枚目 (1品目目から4品目目)

【前年度 (4年度) 実績】			
①現状	産業廃棄物の種類	鉦さい	木くず
		全 処 理 委 託 量	2,034 t
	優良認定処理業者への委託量の量	506 t	0 t
	再生利用業者への委託量の量	0 t	52 t
	認定熱回収業者への委託量の量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量の量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類
	全 処 理 委 託 量	22 t	8 t
	優良認定処理業者への委託量の量	0 t	0 t
	再生利用業者への委託量の量	0 t	8 t
	認定熱回収業者への委託量の量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量の量	0 t	0 t
	(これまでに実施した取組) 1) 鉦さい…優良認定処理業者への処分委託推進 2) その他…再生処理業者の模索と処分委託推進		
【目標】			
②計画	産業廃棄物の種類	鉦さい	木くず
	全 処 理 委 託 量	2,000 t	100 t
	優良認定処理業者への委託量の量	650 t	t
	再生利用業者への委託量の量	t	100 t
	認定熱回収業者への委託量の量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量の量	t	t
	産業廃棄物の種類	がれき類	廃プラスチック類
	全 処 理 委 託 量	30 t	9 t
	優良認定処理業者への委託量の量	t	t
	再生利用業者への委託量の量	t	9 t
	認定熱回収業者への委託量の量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) 1) 鉦さい…選別強化による優良認定処理業者への委託量維持・向上 2) 木くず・廃プラスチック類…再生処理業者への委託維持 3) その他…優良認定処理業者への処理委託検討		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 2枚目 (5品目目から8品目目)

【前年度 (4年度) 実績】			
産業廃棄物の種類		ガラスくず等	廃油
①現状	全処理委託量	13 t	0 t
	優良認定処理業者への委託量	0 t	0 t
	再生利用業者への委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者への委託量	0 t	0 t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	0 t	0 t
	産業廃棄物の種類	金属くず	
	全処理委託量	0 t	t
	優良認定処理業者への委託量	0 t	t
	再生利用業者への委託量	0 t	t
	認定熱回収業者への委託量	0 t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	0 t	t	
(これまでに実施した取組)			
1) 廃油…再生処理業者への委託促進 2) 金属屑…産業廃棄物としての排出抑制 (再生販売業者への有償売却・自家再生の促進)			
【目標】			
産業廃棄物の種類		ガラスくず等	廃油
②計画	全処理委託量	10 t	1 t
	優良認定処理業者への委託量	t	t
	再生利用業者への委託量	t	1 t
	認定熱回収業者への委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	t	t
	産業廃棄物の種類	金属くず	0
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への委託量	t	t
	再生利用業者への委託量	t	t
	認定熱回収業者への委託量	t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	t	t	
(今後実施する予定の取組)			
1) 優良認定処理業者の模索と処理委託検討推進			

産業廃棄物の処理の委託に関する事項 3枚目 (9品目目から12品目目)

①現状	【前年度 (4年度) 実績】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への委託量	t	t
	再生利用業者への委託量	t	t
	認定熱回収業者への委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への委託量	t	t
	再生利用業者への委託量	t	t
	認定熱回収業者への委託量	t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	t	t	
(これまでに実施した取組)			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	0	0
	優良認定処理業者への委託量	t	t
	再生利用業者への委託量	t	t
	認定熱回収業者への委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	t	t
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	0	0
	優良認定処理業者への委託量	t	t
	再生利用業者への委託量	t	t
	認定熱回収業者への委託量	t	t
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への委託量	t	t	
(今後実施する予定の取組)			

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「—」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。